



平成28年11月22日  
枚方市  
独立行政法人都市再生機構 西日本支社

# 枚方市とURが協定を締結

## 都市再生や生活環境の充実などで包括連携

枚方市と独立行政法人都市再生機構 西日本支社（以下UR）は11月28日（月）、包括連携に関する協定を締結する。人口減少・少子高齢化といった課題に対応するため、子育て世帯や高齢者が暮らしやすいまちづくりなどを進めるための連携強化を図る。

具体的には、市内のUR賃貸住宅を活用した保育事業など、URが進める「地域医療福祉拠点化」と連携するもので、香里団地がある香里ヶ丘地区から先行的に取り組む。

調印式は11月28日（月）午後4時15分から枚方市役所で行われ、伏見隆枚方市長とURの西村西日本支社長が出席する。

### ★連携・協力の対象分野

「枚方市内に所在するUR賃貸住宅の地域医療福祉拠点化など、安心して楽しく子育てできる環境の充実及び高齢者がいきいきと暮らせるまちづくりの推進」  
「協働によるまちづくりの推進及び都市再生に係る技術支援及び情報共有」など。

### ★主な具体的取り組み

- ①香里ヶ丘地区などでの都市機能整備による相乗的なまちづくり
- ②UR賃貸住宅の空き室の利活用による保育事業などの展開
- ③URが持つ都市再生・官民連携の実績やノウハウ提供などまちづくり支援体制の構築

★URでは、再開発等の経験を活かし、広域中心拠点等の都市基盤の充実等による都市再生に協力するとともに、子育て環境の充実や高齢者が暮らしやすいまちづくりに向け、香里団地を先行モデル地区として「地域医療福祉拠点化」を進める予定。枚方には「東洋一のマンモス団地」と呼ばれた香里団地をはじめとするUR住宅があり、市では、UR住宅の空き室などを活用した保育事業の実施（平成29年度中）を目指す。さらに、老朽化した香里ヶ丘図書館について、地域の魅力向上などをコンセプトに平成32年度中の開館を目指して建て替えを進める予定。市とURが連携し、多様な世代がいきいきと暮らせるための施策に取り組むことで、香里ヶ丘地区における相乗的なまちづくりを進めていく。

★調印式は11月28日（月）、午後4時15分～4時45分に枚方市役所別館4階第3委員会室で行う。伏見隆枚方市長やURの西村西日本支社長が出席する。

★本日、この資料は枚方記者クラブ、近畿建設記者クラブ、都市機構森之宮記者クラブにお届けしています。

本件に関するお問い合わせ

枚方市 総合政策部 政策推進課 担当：神垣・大西

☎072（841）1229 FAX072（846）5341

独立行政法人 都市再生機構 西日本支社 ストック事業推進部 担当：村上

☎06（6969）9110 FAX06（6969）9953